

【問題】 \mathbb{R}^{n+1} の部分集合

$$X = \{(x_1, x_2, \dots, x_{n+1}) \in \mathbb{R}^{n+1} : x_1^2 - x_2^2 - \dots - x_{n+1}^2 = 1\}$$

に \mathbb{R}^{n+1} の位相から誘導される位相を導入する. このとき X の連結成分は 2 個であって, それらは共に \mathbb{R}^n に同相である事を示せ.

(S55 大阪大学理学研究科 数学専攻)

【解答】 $\mathbb{R}_{\pm x_1 > 0}^{n+1} = \{(x_1, x_2, \dots, x_{n+1}) \in \mathbb{R}^{n+1} : \pm x_1 > 0\}$ と置く. $\mathbb{R}_{\pm x_1 > 0}^{n+1}$ はそれぞれ \mathbb{R}^{n+1} の開集合であり, $\mathbb{R}_{x_1 > 0}^{n+1} \cap \mathbb{R}_{-x_1 > 0}^{n+1} = \emptyset$ となる. $X_{\pm} = X \cap \mathbb{R}_{\pm x_1 > 0}^{n+1}$ とすれば $\mathbf{x} \in X$ ならば $x_1 = \pm \sqrt{x_2^2 + \dots + x_{n+1}^2 + 1}$ だから $X = X_+ \cup X_-$ であり, $X_+ \cap X_- = X \cap \mathbb{R}_{x_1 > 0}^{n+1} \cap \mathbb{R}_{-x_1 > 0}^{n+1} = \emptyset$ だから X_+ と X_- は非連結である. 更に任意の $\mathbf{x} \in X_{\pm}$ に対し $\ell(t) = (\pm \sqrt{t^2(x_2^2 + \dots + x_{n+1}^2) + 1}, tx_2, \dots, tx_{n+1})$ ($t \in [0, 1]$) とすれば ℓ は X_{\pm} 内の連続曲線だから各 X_{\pm} は弧状連結, 従って連結となるから, X_{\pm} は X の連結成分となる.

X_{\pm} に対し

$$\phi_{\pm} : X_{\pm} \rightarrow \mathbb{R}^n, \quad \phi_{\pm}(\mathbf{x}) = (x_2, \dots, x_{n+1}),$$

$$\psi_{\pm} : \mathbb{R}^n \rightarrow X_{\pm}, \quad \psi_{\pm}(x_2, \dots, x_{n+1}) = (\pm \sqrt{x_2^2 + \dots + x_{n+1}^2 + 1}, x_2, \dots, x_{n+1})$$

とすれば ϕ_{\pm}, ψ_{\pm} はそれぞれ連続であり, $\psi_{\pm} \circ \phi_{\pm} = 1_{X_{\pm}}, \phi_{\pm} \circ \psi_{\pm} = 1_{\mathbb{R}^n}$ より ϕ_{\pm} は位相同型射となる. □